

広報

あかいけ

4



ホッとする時の
セレクト。

上野焼陶器まつり 4月22日(金)~24日(日)



↓赤池中学校サッカー部1年、岡尾 悠さんのシュート。3月13日に町民グラウンドで開かれたサッカー教室に同部から21人が参加、アビスパ福岡コーチの指導を受けました。



まちづくりの 方向定まる！

▼3月定例町議会の本会議が開かれた14日に浦田弘二町長が所信を表明し、施政方針を明らかにしました。ここで、平成17年度のまちづくりの方向性を見てみましょう。

BANG!

Booom

三月定例会の開会にあたり、町政推進にかかる私の所信と方針の一端を申し上げます。

私は「真のまちづくり」は、町民の思いや信頼と行政の創意工夫がお互いにかみ合っこそ達成されるものであり、町長はそのバランスをいかに維持していくかに施政の力点を注いでいかなければならぬと思っています。

そのためにも、今回の町政混乱のきっかけとなった公共工事発注のあり方について、町民代表の方も含めた検討委員会を設置し、業者指名や入札のあり方、事業実施課と業者登録、入札担当の課を分離する等を諮問して、二度と不

正を繰り返さないシステムを早急に確立したいと思えます。

それと同時に、私をはじめ町職員全員が厳正な姿勢で自らを律していく機会を、ことあるごとに設けていきたいと思っています。

さらに、行政運営の結果や経過等を要請に応じて開示できるようにするため「情報公開条例」の制定に努めます。

早急に検討委員会を立ち上げ、できるだけ早く草案を答申していただき、六月定例会に提案したいと思っています。また、町民の皆さんと行政が双方向で情報や思い、考えの受発信ができ、共に「まちづくり」の主体となるような環境を作るために機構改革を行い、新年度から「広報広聴室」を設けたいと思えます。

具体的には現在月1回の「広報あかいけ」の発行回数を増やしたり、地域に向いている集会で、町民の方々の声をお

聞きして、町政に反映できるようにする等、リアルタイムの行政運営に努めたいと考えています。

- 「真のまちづくり」施政の力点
- 公共工事発注のあり方、担当課の分離
- 情報公開条例の制定
- 機構改革、広報広聴室の設置
- ゴミ袋料金の値下げの対策
- 特別職（町四役）の報酬削減
- 三町合併のための環境整備



今回の選挙期間中に、多くの方々からゴミ袋の料金を下げて欲しいとの思いが寄せられました。

こうした声にお応えするためにも、現在進められている福祉町発足に向けての合併協議

に支障をきたさない範囲で対策を講じたいと思っています。方法としては、町四役の報酬カットやポストを欠員にして得られる財源を充当し、ゴミ袋を支給する等、実質的な値下げを行いたいと考えています。

時的には、町四役（町長・助役・収入役・教育長）の報酬カットと併せて六月定例会にお諮りしたいと思います。

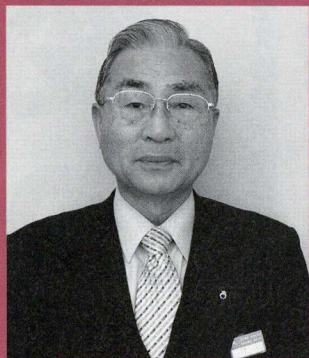
ところで、本町は、来年三月六日に金田町・方城町と合併し、新たに福智町が誕生するようになっていますが、現実的には、まだいくつかハードルが残されています。

しかし、より魅力的な「まちづくり」や行財政の効率化を図るためには、合併は、何としても成就しなければならぬと考えています。そのためにも、三町合併の環境整備に全力を傾注していきたいと思っています。

今田一成助役・村上慶悉
収入役が退職されます



【今田助役】「この度、3月31日付をもちまして赤池町助役を退職致します。平成6年4月1日付で着任して以来、約11年間にわたり、微力ながら「新生都市・赤池町」建設に向け、渾身の努力を重ねて参りました。この間、町民の皆様にご支援ご協力を賜り職務を全うすることができましたことを謹んで厚くお礼申し上げます。今後の私は、一町民として、第三の人生を「終わりなき道(人生)」を肅々と、のんびりと、ゆっくりと歩いて参ります。長い間、本当にお世話になりました」。



【村上収入役】「大切な税金の見張り役」が、収入役の仕事だと先輩から教わり、就任以来9か年。多額の借金運用の財政再建、ペイオフと、かつてない課題に遭遇。町議会議員、町民各位の温かい支えの中で、課員と共に職務を果たすことができました。ここに皆様に深く感謝を申し上げ、辞任のご挨拶と致します」。

徳久公博教育委員が
教育長に就任しました

2月臨時議会の同意を経て教育委員に任命された徳久公博氏が3月1日の教育委員会で赤池町教育委員会教育長に選任されました。



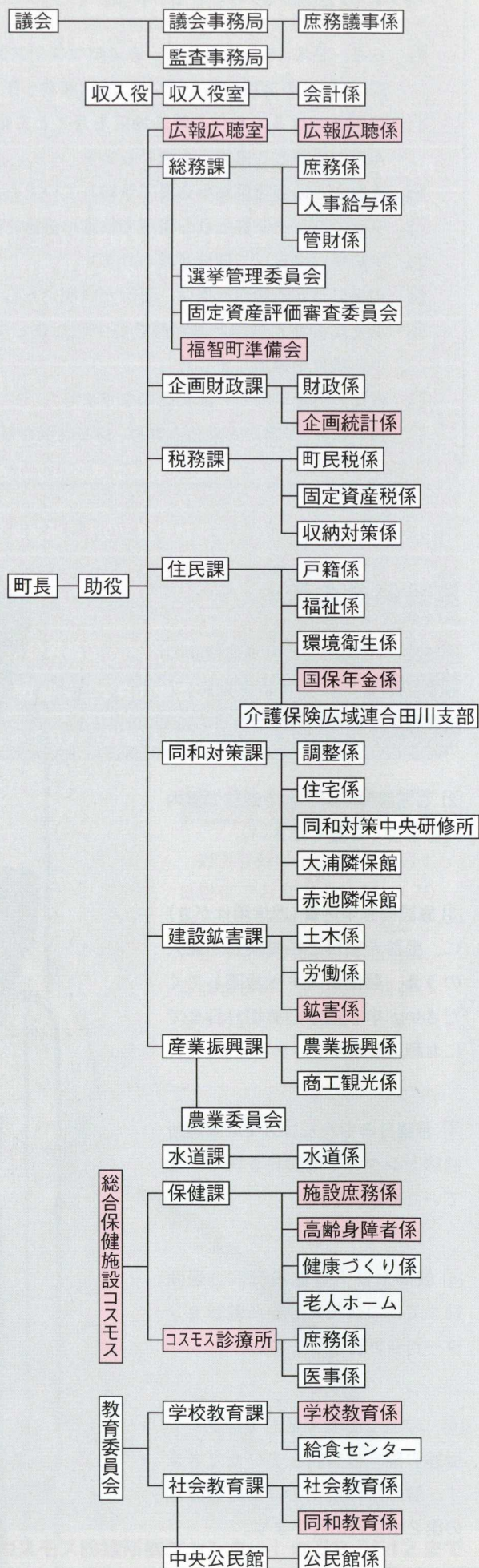
【徳久教育長】「浦田町長が教育長として残された業績を引き継ぎ、職責を全うしたいと思います。教育委員会の決定事項を執行し、行政と連携しながら、あらゆる教育課題に迅速に対応して参ります。特に、学校生活における児童生徒の安全対策、部落差別の早期解消、生涯学習活動の充実に向け、精力的に取り組んで参ります」。

3月1日付で町職員
(管理職)が異動しました

- ◆ 議会事務局長 柴田 武巳 (前任：同和対策課長)
- ◆ 総務課長 中原 和義 (前任：学校教育課長)
- ◆ 税務課長 河野 進一 (前任：議会事務局長)
- ◆ 同和対策課長 青木 等 (前任：建設鉦害課長)
- ◆ 建設鉦害課長 徳永 清隆 (前任：病院事務長)
- ◆ 水道課長 沼口 富生 (前任：税務課長)
- ◆ 病院事務長 木月 政弘 (前任：総務課長)
- ◆ 学校教育課長 長谷川 孝 (前任：水道課長)

※ 行政組織図順

赤池町行政組織図(4月1日改定予定) ■ 変更部署



いま、本町の六十五歳以上の人口は、全人口の約二十五パーセントに達しており、今後ますますその割合が増大していくことは、想像に難くありません。それだけに、高齢者に対する福祉・医療・保健の充実が行政運営の重要な課題であり、四月一日にオープンする「総合保健施設コスモス」をフルに活用して、その推進を図りたいと思っています。一方、老朽化とともに入荘者が減少している町立老人ホーム「天郷荘」は、民間譲渡も視野に入れながら、平成十七年度中に、その存廃問題の結論を出したいと考えています。さらに、町立病院跡地や福祉センターの取扱についても、早急に検討を進め、対策を講じたいと思います。また、現在凍結している市場小学校・赤池中学校建設検討委員会は、直ちに検討を再開していただきます。その答申を受けて判断をしたいと思っています。最近、新聞等で報道されているように、社会全体とりわけ子ども達の読書離れが進んでいます。それと比例するかのように、子ども達の国語力も低下し、教育界は危機感を募らせています。こうした状況は、本町においても例外ではなく、読書機運の高揚は喫緊の課題であり、読書環境の整備に力を入れています。特に、小中学校での図書係の配置や上野小学校図書館を上野地区住民の読書推進の拠点とし、その充実を図りたいと思っています。加えて、子ども達の命や安全を脅かす事件が頻発しているという現実を勘案して、安全確保の対策も関係機関と連携して強力に推進したいと思っています。

次に、農業は、申すまでもなく町の基幹産業であり、将来的展望に立って、町内工業とも連動した振興を図っていききたいと思います。また、教育・保健・環境・町活性化という多面的視点からも、農業の充実に努めたいと思っています。以上、述べて参りましたが、実務を行うのは言うまでもなく私を含めた職員であります。



総合保健施設の活用
天郷荘の存廃
学校建設の判断
読書環境の整備
子どもの安全確保
農業の充実
町職員の意識向上

私は三月号の広報紙でもお話ししましたが、私たちは町民の方から行政運営を代行させてもらって、生活の糧をいただいているという謙虚な気持ちを常に忘れないようにしなければなりません。そのために、職員の意識向上の研修の実施や職務遂行上の計画と自己研鑽の目標等を年度当初に全職員から提出させる等して、公務員としての自覚を促していきたいと思っています。私も多くの町民の方々のお力で町長職に就かせていただいたという現実を忘れることなく、全身全霊を投げ打って、職責を全うすることをお誓い申し上げます。所信表明並びに施政方針の説明を終わらせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。平成十七年三月十四日 赤池町長 浦田 弘二

より快適に細やかに

健診が変わります

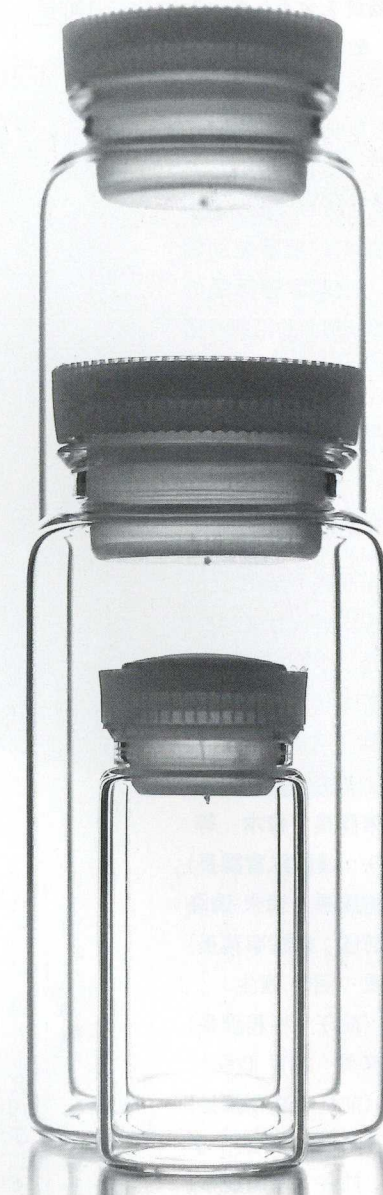
↓ 年に一度のからだの総点検、「健診」が変わります。いままでの「総合健診」からコスモス診療所健診センターでの「施設健診」に生まれ変わり、より快適に、細やかに、そして充実した内容とサービスを行います。病気の早期発見はもちろんのこと、病気の予防、あなたの健康づくりの基礎データとして欠かせない健診。「自分の健康は自分で守る」ためにも、ぜひ、お気軽に、身近な「健診」をご活用ください。職員一同、お待ちしております！

今年の健診のポイントは？

- 1 6月～平成18年2月まで、赤池町コスモス診療所健診センターで平成17年度の施設健診を行います。(歯科・子宮がん検診を除く)
- 2 混雑をさけるために、健診地区を月ごとに指定しています。みなさんのご理解とご協力をお願いします。
- 3 みなさんに施設健診申込書で予約していただきます。
- 4 プライバシーが保たれた環境で快適に健診を受けることができます。
- 5 午前中(半日)で健診が終わります。
- 6 当日にわかる健診結果は、医師が説明いたします。
- 7 新たに肺がん検診と基本健診の中にLDLコレステロール・腹部エコー検査を追加しました。
- 8 健診の対象年齢が一部変更になりました。
- 9 歯科検診・子宮がん検診も含め、待ち時間が無く快適に受けられます。

施設健診の流れ

- 1 健診予定月の2か月前に健診の対象年齢者がいる世帯主様宛に、施設健診申込書が郵送されます。
- 2 ご家族のみなさんで健診の案内内容をよくご覧ください。
- 3 施設健診申込書(返信用はがき)に、受診希望日と検査項目を記入のうえ、郵便ポストへ投函してください。申し込み締め切り日までお願いします。
- 4 希望日の中からコスモス診療所健診センターで健診日を決めさせていただきます。
- 5 健診セットは健診日の3週間前までにコスモス診療所健診センターからお届けします。
- 6 コスモス診療所健診センターで受診の際、健診料金をいただきます。健診結果説明会は受診の翌月の第2水曜日に行います。



健診項目	対象者	検査内容	料金
基本健診	40歳以上	医師診察、身体計測、血圧測定、尿検査、心電図検査、眼底検査、血液検査【貧血、肝機能、脂質(LDL追加)、腎機能、糖代謝、痛風】、新たに腹部超音波検査：肝臓・脾臓・膵臓・腎臓・胆のう検査を追加！(ただし今年は年齢が奇数のかたを対象)	1,300円
肺がん検診	胸部X線撮影	胸部X線撮影	200円
	喀痰検査	蓄痰3日分喀痰細胞診検査を追加！(胸部X線撮影の受診が必須)1日の本数×喫煙年数が600以上のかたや血痰の自覚のあるかた、過去喫煙者、副流煙を吸っているかたにおすすめ！！	800円
胃がん検診	40歳以上	胃透視(バリウム)	900円
大腸がん検診	40歳以上	便潜血(2日分)	500円
乳がん検診	40歳以上の女性【隔年】(今年は年齢が偶数のかたが対象です)	視触診・マンモグラフィー ※乳房豊胸術をしているかたは受けられません。	700円
肝炎ウイルス検診	下記を参照	血液検査でHBs抗原とHCV抗体検査をします。	500円
骨粗しょう症検診	40歳以上(2～3年に1度、昨年受けてないかた)	手首の骨密度をX線で調べます。	700円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査で前立腺特異抗原を調べます。	400円
会場：赤池町コスモス診療所健診センター		受付時間：8時30分～(1日の健康診査の人数は10人程度です)	
申込方法：施設健診申込書を投函してください		申込め切：およそ1月前(詳細は各家庭にご案内します)	

施設健診内容

対象年齢は平成18年4月1日現在でお考えください。70歳以上は骨粗しょう症検診と肝炎ウイルス検診以外は無料。非課税世帯・生活保護世帯は基本健診と肝炎検査のみ無料、証明書を提示してください。

肝炎ウイルス検診対象者

- 1 下記の年齢で肝炎ウイルス検査を希望するかたが対象です。受診は今年限りです。ただし、検査経験のあるかたやすでに治療中のかたは除きます。
40歳(S40.4/2～S41.4/1生) 45歳(S35.4/2～S36.4/1生)
50歳(S30.4/2～S31.4/1生) 55歳(S25.4/2～S26.4/1生)
60歳(S20.4/2～S21.4/1生) 65歳(S15.4/2～S16.4/1生)
70歳(S10.4/2～S11.4/1生)
- 2 過去に肝機能異常を指摘されたことがある方。3 広範な外科的処置を受けたことがある方、妊娠・分娩時に多量の出血をしたことがあり定期的に肝機能検査を受けていない方。4 基本健康診査においてALT(GPT)値が要指導と言われた方。5 平成6年以前に、フィブリノゲン製剤を使用した方。平成4年以前に輸血を受けた方。

施設健診の申し込み問い合わせは「コスモス診療所健診センター」 ☎ 28-5512 まで